

泡消火設備試験結果報告書											
試験実施日 年 月 日											
試験実施者											
住 所											
氏 名											
用 途	()項				構 造						
延べ面積	m ²				階 数	地上	階	地階	階		
	固定式 (全域放出方式 局所放出方式)				移動式						
試 験 項 目					種別・容量等の内容				結果		
外 観 試 験	水	源	水源の種類・構造		—————						
			水 量		m ³ (縦 m横 m有効深さ m)						
			吸水障害防止措置		有 ・ 無						
			給 水 装 置		—————						
			耐 震 措 置		有 ・ 無						
	加 圧 送 水 装 置	ポンプを用いるもの	設 置 場 所								
			ポ ン プ の 仕 様	製造者名			定格吐出量		L/min		
							定格全揚程		m		
				型式			製造番号				
			電 動 機 の 仕 様	製造者名			種別		型電動機		
							定格電圧		V		
				型式			定格電流		A		
			ポンプ・電動機	製造番号			出力		kW		
				設置状況	設 置 状 況			—————			
					接 地 工 事			種接地			
					配 線			—————			
			潤 滑 油			—————					
			水温上昇防止のための逃し装置	配 管 ・ バ ル ブ 類			管の呼び		A		
オ リ フ ィ ス 等				流過口径		mm					
性能試験装置の配管・バルブ類				—————							

試 験 項 目					種 別・容 量 等 の 内 容		結 果		
外 観 試 験	加 圧 用 送 水 装 置	ポ ン プ を 用 い る 起 動 装 置 の 置	呼 水 装 置	材 質	鋼板製・合成樹脂製				
				水 量	L				
				溢 水 用 排 水 管	管の呼び	A			
				呼 水 管	管の呼び	A			
				補 給 水 管	管の呼び	A			
				減 水 警 報 装 置	フロートスイッチ・電極				
		制 御 装 置	設 置 場 所						
			制 御 盤	――					
			予 備 品 等	――					
			接 地 工 事	種接地					
		圧力計・連成計	設 置 位 置	――					
			性 能	級					
		減 圧 措 置				有 ・ 無			
		起 動 装 置 の 流 水 検 知 装 置	直 接 操 作 部						
			起 動 用 水 圧 開 閉 装 置	起 動 用 圧 力 タ ン ク		第 2 種 圧 力 容 器 ・ 高 圧 ガ ス 圧 力 容 器			
				タ ン ク の 容 量		L			
				配 管 ・ バ ル ブ 類		管の呼び		A	
			自 動 式 起 動 装 置	閉鎖型スプリンクラーヘッド		――			
				自 動 火 災 感 知 装 置		――			
			手 動 式 起 動 装 置	設 置 場 所 等		――			
				設 置 高 さ		床面からの高さ		m	
				構 造		――			
				表 示		――			
			流 水 検 知 装 置				――		
		高 架 水 槽 を 用 い る も の	構 造						
			内 容 積 ・ 落 差		m ³ m				
			配 管 ・ バ ル ブ 類		――				
			水 位 計		――				
		圧 力 水 槽 を 用 い る も の	種 類 ・ 構 造		第 2 種 圧 力 容 器 ・ 高 圧 ガ ス 圧 力 容 器				
			内 容 積 ・ 有 効 圧 力		m ³ MPa				
			自 動 加 圧 装 置		有 ・ 無				
			配 管 ・ バ ル ブ 類		――				
			水 位 計 ・ 圧 力 計		――				
		耐 震 措 置				有 ・ 無			

試 験 項 目				種 別・容 量 等 の 内 容								結 果	
外 観 試 験	配管・バルブ類	設 置 状 況											
		機 器	配 管	_____									
			バ ル ブ 類	_____									
			吸 水 管	_____									
			フ ー ト 弁	_____									
		防 食 措 置		有 ・ 無									
		耐 震 措 置		有 ・ 無									
	電 源	常 用 電 源		V									
		非 常 電 源 の 種 類		専用受電・自家発電・蓄電池・燃料電池									
	放 射 区 域 又 は 防 護 区 域 の 数 及 び 設 定 状 況		階									—	
			放 射 区 域 等 の 数										—
			発 泡 方 式 (高発泡・低発泡)										
			設 定 状 況										
	泡放出口	設置方法	配 置 等	_____									
			配 管 へ の 取 付	_____									
			取 付 方 向	_____									
		機 器	泡 へ ッ ド	_____									
			高発泡用泡放出口	_____									
	制 御 弁		設 置 場 所 等	_____									
設 置 高 さ			床面からの高さ m										
構 造			_____										
表 示			_____										
流 水 検 知 装 置 ・ 圧 力 検 知 装 置		設 置 場 所 等	_____										
		種 別 ・ 口 径	_____										
		減 圧 警 報	_____										
		構 造 ・ 性 能	_____										
一斉開放弁	起動操作部	設 置 場 所 等	_____										
		設 置 高 さ	床面からの高さ m										
	作 動 試 験 装 置		_____										
	構 造 ・ 性 能		_____										

[illegible]

試 験 項 目					種 別・容 量 等 の 内 容										結果	
機 能 試 験	加 圧 送 水 装 置 試 験 の 試 験	呼 水 装 置 作 動 試 験	減水警報装置作動状況		底面からの高さ										cm	
			自動給水装置作動状況		—————											
			呼水槽からの水の補給状況		—————											
		制 御 装 置 試 験	起動・停止操作時の状況等		—————											
			電源切替時の運転状況		—————											
		起 動 装 置 試 験	ポンプの起動状況等		—————											
			起動表示の点灯状況		—————											
			起動用水圧開閉装置の 作 動 圧 力		設定圧力 MPa 作動圧力 MPa											
		ポンプ試験	運 転 状 況		—————											
			※締切り運転 時の状況	締切揚程											m	
				電 圧											V	
				電 流											A	
			※定格負荷運 転時の状況	定格揚程											m	
				電 圧											V	
				電 流											A	
	※ 水 温 上 昇 防 止 装 置 試 験		逃し水量										L/min			
	※ ポンプ性能試験装置試験		表示値の差										L			
	高架水槽を 用いるもの	作動試験	給水装置作動状況		—————											
		静 水 圧 測 定		最下位 MPa 最上位 MPa												
	圧力水槽を 用いるもの	作動試験	給水装置作動状況		—————											
			自動加圧装置作動状況		—————											
		静 水 圧 測 定		最下位 MPa 最上位 MPa												
	配 管 耐 圧 試 験			試験圧力										MPa		
手 動 式 起 動 装 置 試 験			—————													
流 水 検 知 装 置 ・ 表 示 等			—————													
総 合 試 験	泡放射試験 (低発泡に よるもの)	固 定 式	放 射 区 域													
			起 動 性能等	自動火災感知装置による起動												
				手動起動装置による起動												
			ヘ ッ ド の 放 射 状 況													
			放射圧力 (MPa)	最 高												
				最 低												
			希 積 容 量 濃 度 (%)													
発 泡 倍 率 (倍)																

備考 1 この用紙の大きさは、日本産業規格 A 4 とすること。

2 選択肢のある欄は、該当する事項を○印で囲むこと。

3 ※印の試験は、「加圧送水装置の基準」（平成 9 年消防庁告示第 8 号）に適合している旨の表示が付されているものにあつては、省略することができる。

4 結果の欄には、良否を記入すること。

5 非常電源及び配線についての試験結果報告書を添付すること。

6 総合操作盤が設けられているものにあつては、総合操作盤についての試験結果報告書を添付すること。